



2019年8月1日
株式会社大創産業

高校生のデザインで“折り鶴灰を活用して陶器トロフィー”を制作 「天皇盃 全国男子駅伝」優勝・入賞者へ授与 ～平和記念公園の“折り鶴”の灰を活用して制作～

株式会社大創産業（広島県東広島市 代表取締役社長：矢野靖二）は、CSR 活動の一環として、毎年 1 月に広島で開催される「天皇盃 全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（愛称：天皇盃 第 25 回全国男子駅伝）」のメインスポンサーとして 2015 年から支援を行っています。2020 年に開催される「天皇盃 第 25 回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」では、例年通りの協賛に加え、広島平和記念公園、「原爆の子」の像の折り鶴灰を陶器の釉薬（ゆうやく・うわぐすり）と調合し、出来上がったトロフィーに釉薬を掛けて焼き上げ完成させ、優勝・入賞者へ授与することを決定いたしました。

■トロフィー制作の背景

毎年 1 月に実施される同大会は、男子陸上競技の中・長距離選手の強化育成と競技普及を目的に、平和記念公園前を発着点に、広島、廿日市市内を駆ける 48.0km のコースを全国 47 都道府県のチームで競い、優勝・入賞したチームには天皇盃をはじめとする各賞が授与されます。特別協賛社賞を授与する大創産業は、本大会をスポーツの振興とともに世界平和を国内外に発信する絶好の機会と捉え、平和のシンボルである折り鶴灰を活用したトロフィーの授与を着想し、陶芸作品を創造している広島市の陶芸家吉野瞬氏に制作の依頼を決定しました。また、これから平和の担い手として期待される高校生に参加してもらうことで平和を考える機会とするために、地元広島市立基町高等学校 普通科創造表現コースの高校 2 年生 4 人にトロフィーのデザイン画作成を依頼することを決定しました。トロフィーの完成は、2020 年 1 月を予定しています。

■制作までのスケジュール

- ・デザイン決定 高校生からデザイン案を預かり、2019 年 8 月中旬に大創産業で選考

- ・窯元に依頼 決定したデザインを陶芸家吉野瞬氏の窯で作成
- ・トロフィーお披露目 2020年1月「天皇盃 第25回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」で、優勝・入賞者に「特別協賛社賞」として大創産業より授与

■広島市立基町高等学校 普通科 創造表現コースについて

表現活動を通して個性を磨き、芸術文化を創造・発信していく力を育てることを目標に1999年に開設された学校です。芸術方面の大学などに進学したいという目標を持っている学生が多く、美術専門の基礎的な力を磨きながら教科の学力も重視した教育を実施している。

広島市中区白島町 25-1

■吉野瞬氏について

1986年広島県生まれ、広島市立基町高等学校を卒業後、益子焼 佐久間藤太郎窯・四代目佐久間藤也氏に師事。2012年に広島県因島にて開窯、陶芸家として独立。

■大創産業のCSR活動

大創産業は生活必需品を数多く取り揃え、人々の生活インフラを支える企業の責任としてCSR活動に取り組んでおります。広島を含めた中国地区や日本国内での災害時寄付金提供のほか、天皇盃の支援などを実施しています。また、国際平和文化都市・広島を創業の地とする企業責任として、広島地域への貢献、さらには世界恒久平和の実現ための役割を果たすことを目指しています。

■株式会社大創産業について

大創産業は、1977年12月に設立、「だんぜん！ダイソー」をスローガンに、生活必需品から趣味趣向品まで生活を豊かにする商品約70,000種類を取り扱っています。2019年3月現在、「DAISO」を世界28の国と地域に5,542店舗展開しています。(国内3,367店、海外27の国と地域に2,175店) 毎月約800種類の新商品を開発し、2019年3月期の売上げは4,757億円となっています。

所在地：広島県東広島市西条吉行東1丁目4番14号

<https://www.daiso-sangyo.co.jp/>

本件に関するお問合せ先

■株式会社大創産業 広報課 大佐古・杉本

TEL:082-426-3831 e-mail: grp_kouhou@daisojapan.com

■株式会社大創産業 広報担当 株式会社エイレックス 山本・吉田

TEL:03-3560-1289 e-mail: y-yoshida@arex-corp.com